

春日部市の伝統工芸品
桐たんす・桐箱・
押絵羽子板・麦わら帽子

インフラ施設の開放拡大により観光促進

～首都圏外郭放水路～

現在 now

将来 future



受入人数を拡大した見学会の開催（龍Q館）



受入人数の拡大、
施設の休日解放を試行
(H28.6～)



道の駅 庄和
(龍Q館から車で5分)



かすかべ押絵羽子板と特産品まつり(龍Q館から車で15分)

周辺施設と連携し、観光促進

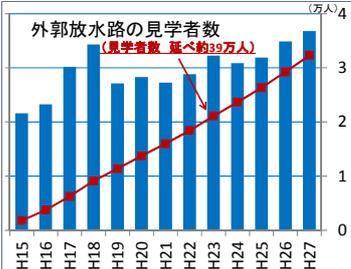
首都圏外郭放水路のインフラツーリズムは観光促進など多面的な効果



見学会(龍Q館)



排水システムは海外からも注目



施設見学者は増加中



かすかべ押絵羽子板と特産品まつり

埼玉県春日部市の国道16号の地下50mに整備された「首都圏外郭放水路」。平成18年の完全通水以来、毎年平均8回稼働し、地域の浸水被害を大幅に減少

国内有数のインフラツーリズム施設として、国内外から年間3万人を超える人々が来訪、治水事業への理解を醸成

観光先進国を目指し、魅力あるインフラとしてひろく国民・世界に開放。見学受入人数の拡大・休日の受入を試行、案内資料の多言語化等を実施

観光需要の獲得、伝統工芸品の消費拡大等を通じ、魅力的な地域振興を期待

位置図

